



ROSY オーニングドーム・SOLO-BB No.71301001

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	インナーフレーム×2 (グラスファイバー) (8節)	リッジフレーム×1 (グラスファイバー) (10節)コの字型
ペグ×9 (スチール)	ロープ 2.5M×2 (PP)	ハンマー×1 (スチール)	
	※装着済み	※サービス品	

設営方法

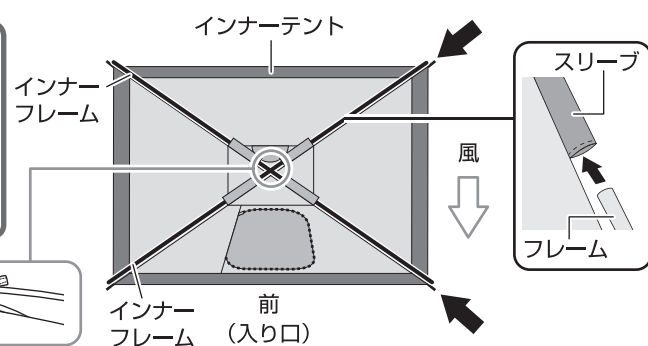
●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 インナーテントを広げて、インナーフレームをスリーブに押し込む

●すべてのフレームを連結して組み立てる。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- フレームは引っ張ると、連結部が外れるため必ず押してください。
- ヒモは、輪に少し余裕を持たせて結んでください。



ヒモで固定する
(1か所)

2 インナーテントを持ち上げながら、フレーム先端にリングピンを差し込む

Point

- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



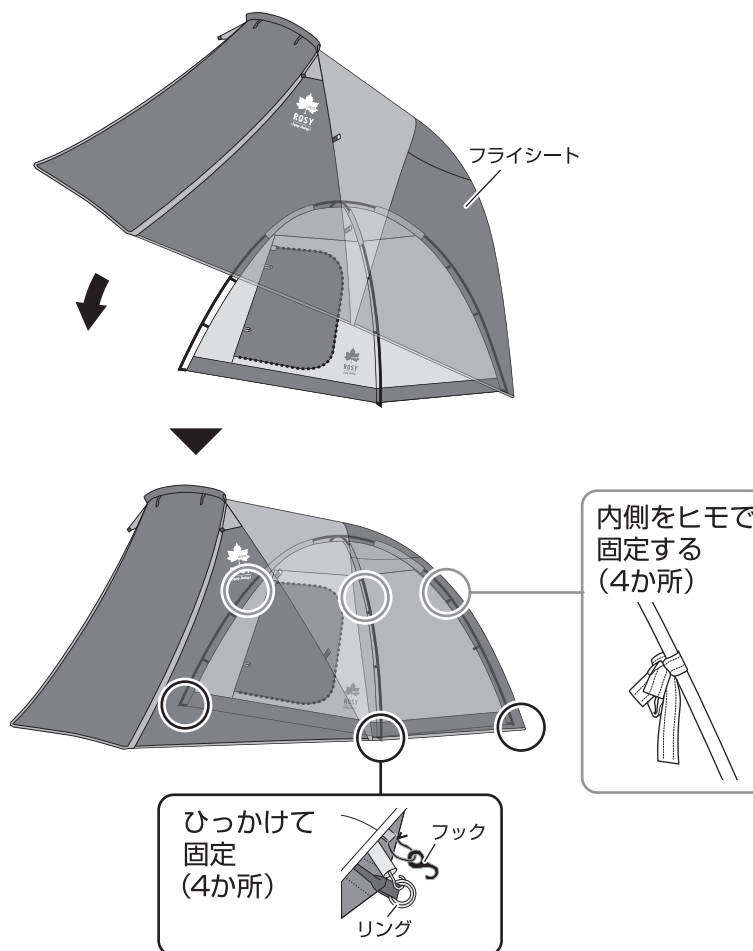
①差し込む
(2か所)

④ひっかけて固定(8か所)

③差し込む
(2か所)

3 フライシートをインナーテントにかぶせる

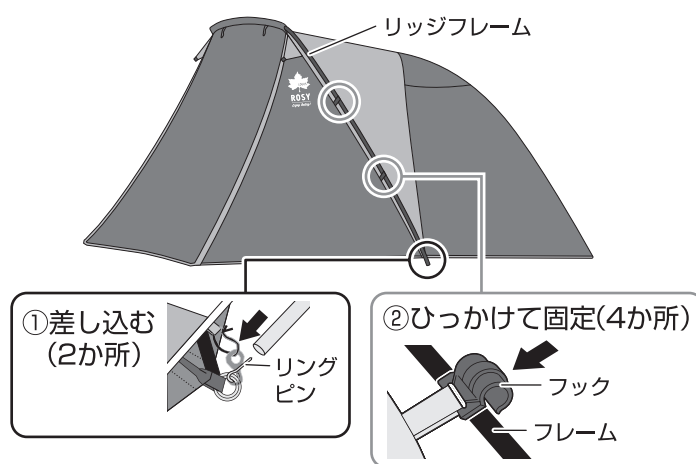
●フックをリングにひっかけて固定する。



内側をヒモで固定する
(4か所)

ひっかけて固定
(4か所)

4 リッジフレームをスリーブに押し込む



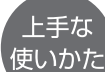
①差し込む
(2か所)

②ひっかけて固定(4か所)



注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)



上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

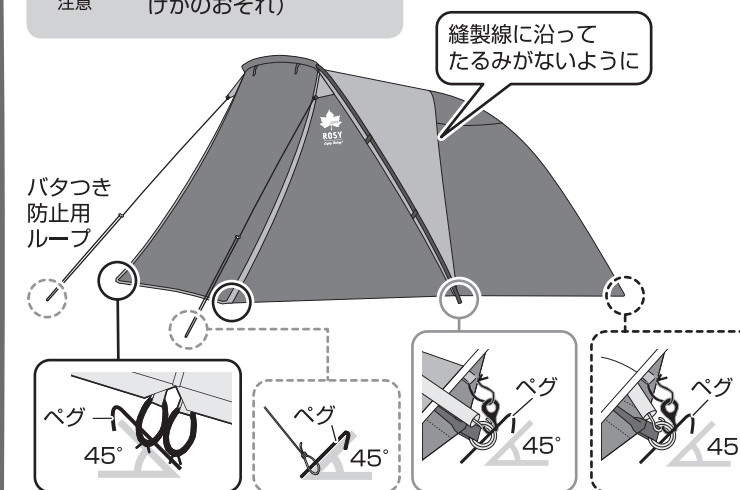
5 ペグで地面に固定する

- ペグは9か所打ち込む。
- 入り口の左右は、生地を張りながら最後に固定する。



注意

- たるみがないようにする。
(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



バタつき
防止用
ループ

縫製線に沿って
たるみがないように

ペグ
45°

ペグ
45°

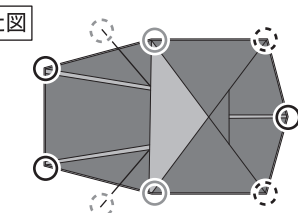
ペグ
45°

ペグ
45°

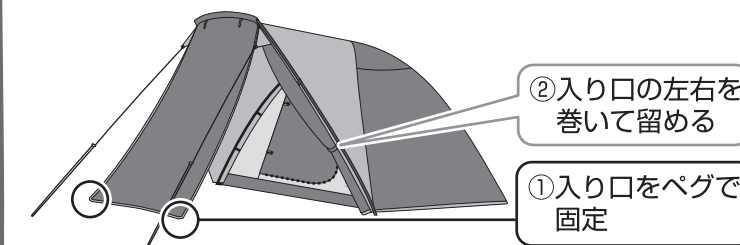
Point

- 次の場所にペグを打ちます。

上から見た図



■ 入り口の固定のしかた【よしずスタイル】



②入り口の左右を巻いて留める

①入り口をペグで固定

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by
LOGOS CORPORATION

発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ/ www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

2021/10 HT